

令和 8 年 8 月 10 日
15 時 00 分 現在
九州運輸局災害対策本部

注) 朱書きは前回報告からの追加修正

熊本地方の地震にかかる九州運輸局の対応状況【第 1 1 報】

1. 鉄道関係施設の被害等の状況

○脱線

JR 貨物 八代駅 7 番線 留置車両 6 両（機関車 1 両、貨車 5 両）脱線・横転

○施設被害（現在までに判明した箇所であり、現在も詳細確認中）

＜新幹線＞

JR 九州 ・九州新幹線（熊本駅～新水俣駅間）

構造物の変状 200 箇所以上

〔防音壁落下、橋脚・橋桁変状、高架橋損傷等〕

軌道変状 約 40 箇所

〔レールゆがみ、継目部の破断、部材の損傷等〕

※被害状況確認中

＜在来線＞

JR 九州 ・鹿児島線（宇土駅～八代駅間）

架線断線 1 箇所、軌道変状 約 150 箇所

乗降場破損 5 箇所、電柱損傷 約 40 本

車両破損（パンタグラフ）2 編成

橋りょう変状 5 箇所、変圧器損傷 3 台

架線金具損傷 300 箇所超

※点検済み、復旧計画策定中

肥薩おれんじ鉄道 ・肥薩おれんじ鉄道線（八代駅～水俣駅間）

軌道変状 多数、乗降場破損 多数

架線断線 1 箇所

※被害状況確認中

○運転見合わせ・再開の状況（見込み含む）

＜新幹線＞

- ・運転を見合わせている路線：1 事業者 1 路線

JR 九州 ・九州新幹線（熊本駅～新水俣駅）

〔復旧には大幅な時間を要する見込み（8 月中の再開は困難）〕

＜在来線＞

- ・運転を見合わせている路線：2 事業者 2 路線

JR 九州 ・鹿児島線（宇土駅～八代駅）

〔復旧には大幅な時間を要する見込み（8 月中の再開は困難）〕

肥薩おれんじ鉄道 ・肥薩おれんじ鉄道線（八代駅～水俣駅）

〔復旧には大幅な時間を要する見込み〕

○代行バス輸送の実施状況（見込み含む）

- ・JR 九州 ・鹿児島線（宇土駅～八代駅）

- ・肥薩おれんじ鉄道 ・肥薩おれんじ鉄道線（八代駅～水俣駅）

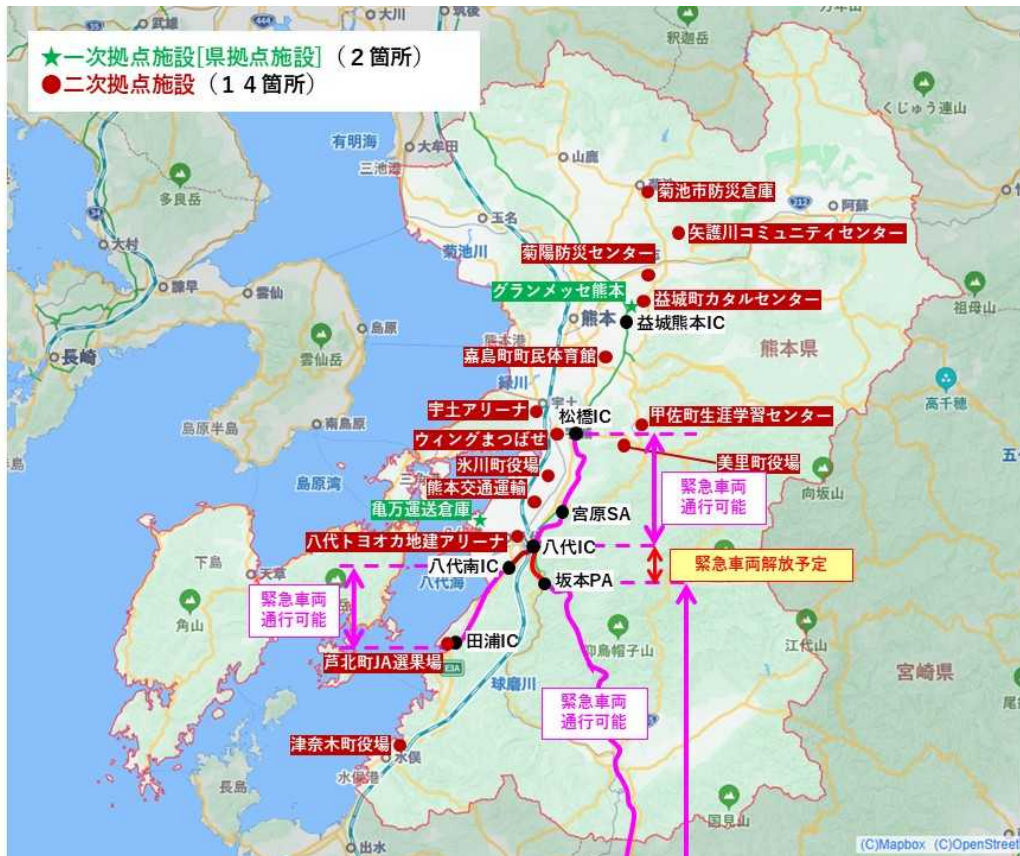
本日（8 月 10 日）から八代駅～水俣間で代行バスを運行開始。

2. 緊急物資輸送

○二次集積拠点の稼働状況

- ・宇城市の二次拠点については、民間物流事業者の運営支援導入に向けて調整中。
- ・その他の二次拠点については、問題なく稼働中。

一次拠点、二次拠点の位置図



3. 鉄道以外の所管事業施設の被害等の状況

(1) 自動車関係

○バス運行状況【高速バス】 7 事業者 10 路線 運休

事業者名	路線（方面）名	被害状況
西日本鉄道	福岡～鹿児島	運休
JR 九州バス	新八代～宮崎	運休
JR 九州バス	福岡～鹿児島	運休
南国交通	福岡～鹿児島	運休
南国交通	熊本～鹿児島	運休 南国交通 担当分は 運休のま ま
宮崎交通	熊本～宮崎	迂回運行 開始（8/8 ～）
宮崎交通	新八代～宮崎	運休
九州産交バス	福岡～宮崎	運休 九州産交 バス担当 分は運休 のまま
九州産交バス	熊本～宮崎	迂回運行 開始（8/8 ～）
九州産交バス	熊本～鹿児島	運休 九州産交 バス担当 分は運休 のまま
産交バス	新八代～宮崎	運休
鹿児島交通	福岡～鹿児島	運休
鹿児島交通	熊本～鹿児島	迂回運行 開始（8/8 ～）

※九州自動車道：松橋 IC～えびの IC で通行止め

・バス関係対応

二次避難輸送に加え、鉄道代行バスについても熊本県内バス事業者での対応が難

しい場合は、道路運送法第 20 条第 1 項に基づき営業区域外輸送を認める旨、各県バス協会、貸切バス事業者へ通知。

○タクシー関係

人的被害：なし

物的被害：以下のとおり

(法人)

- ・建物被害 26 社（うち、熊本県：25 社、福岡県 1 社）
- ・車両損害 8 社 10 両（修理可能：10 両、修理不能：0 両）
- ・営業不可 1 社 18 両（八代交通圏）
- ・縮小営業 3 社 74 両（八代交通圏）、2 社 18 両（宇城市）
※乗務員宅被災のため、稼働車両を縮小

○トラック関係

- ・熊本県トラック協会（以下「県ト協」という）会員被害状況（8 月 4 日現在）
人的被害 6 事業所・9 名怪我
施設被害 営業所等全壊 1 事業所
営業所等一部損壊 22 事業所
車両被害 1 事業所

○自動車整備事業関係

- ・熊本県内の自動車整備工場
人的被害 1 名
施設被害 42 件（リフトからの車両の脱落、シャッター等の損傷等）
事業継続支障 7 件（シャッターの損傷、整備機器損傷等）

(2) 倉庫関係

○倉庫業関係

- 施設被害（計 51 事業者 第 10 報から変更なし）
- ・宇城八代地区：18 事業者（荷崩れ・ラック破損、壁・ドア破損）
 - ・熊本地区：17 事業者（荷崩れ・ラック破損、天井・壁等破損）
 - ・上益城地区：4 事業者（荷崩れ・ラック破損、天井・壁等破損）
 - ・天草地区：2 事業者（荷崩れ）
 - ・鹿本菊池地区：9 事業者（荷崩れ・ラック破損、天井・壁等破損）
 - ・荒尾玉名地区：1 事業者（シャッター破損）
- なお、人的被害はなし。

(3) 海事関係

○造船所関係 熊本県内全 15 事業者（第 10 報から変更なし）

人的被害：なし

施設被害：あり 5 事業者（熊本県） 事業再開 3 事業者

- ・施設被害状況を調査中、工場内の道路にもダメージがあり、復旧には 1 週間程度かかる見込み
- ・約 3 割の従業員が出勤して復旧作業中。営業再開は未定。

- ・ジブクレーン（10t）1機に約1.2°の傾斜が確認され修理予定

○船用工業関係 熊本県内17事業者（被害なし16）

人的被害：あり 1事業者

- ・軽い打撲の従業員が複数名

施設被害：あり 1事業者（熊本県）

- ・工場内への立入禁止が解除され被害状況を調査。8/17(月)より順次工程毎に生産開始予定。

○港湾運送関係（第10報から変更なし）

＜八代港＞ 6事業者

人的被害：なし 6事業者

施設被害：あり 6事業者

- ・倉庫内の貨物が一部倒壊
- ・エプロンから1～2m程度の範囲で30cmの段差が生じており、ストラドルキャリアが近くに行けない状態。
- ・ガントリークレーンは動かしていないので状況は不明
- ・ガントリークレーンのレールに歪みがあり、油漏れが発生し、使えない状況
- ・岸壁付近は一部に液状化、陥没しており荷役ができない状況
- ・3段積みコンテナが倒れてはいないが、ズレが生じている
- ・当分の間、八代港は抜港されるとみられるため荷役はない
- ・家屋が全壊した社員もあり、ギャングが組めるか不透明
- ・事務所が停電、断水している
- ・アンローダー2機のうち1機がレールから脱輪
- ・出荷ラインは今日（7/30）から再開しているが、荷揚げに関しては岸壁が被害を受けており再開時期は未定
- ・荷主が日本製紙メインのため、日本製紙の八代工場が被災した関係で当面、荷役再開の目処が立たない
- ・ベルトコンベアの修理を、8月4～5日の間で補修予定⇒8/5修理完了

コンテナ航路の状況

- ・八代港に寄港する国際コンテナ航路のうち、プサン航路（7月29日、7月31日寄港）の2便は抜港、台湾航路便は当面の間、寄港取りやめを決定。
- ・内航コンテナ船は当面の間、寄港取りやめ。

※九州地方港運協会、八代港運協会へ被害情報の共有を依頼。

○旅客船関係（被害報告：2事業者のみ）

- ・熊本フェリー（株）

熊本港の人道橋の修繕について、8月10日に工事完了見込み。8月11日供用

開始予定。

(4) 観光関係

○ホテル避難

- ・熊本県は 8 月 3 日から、避難者向けにホームページでの周知を開始。8 月 8 日 (土) 13:00 から専用コールセンターを開設。(9:30~17:30 ※土日祝も運営)

【ホテル避難】(8 月 9 日 14:00 現在)

受入可能施設 148 施設 (熊本県内)

申し込み件数 996 件、マッチング済件数 103 件

- ・現在、避難先のホテルへの移動は被災者ご自身でお願いしているため、車を保有しない避難者の輸送手段の確保が今後の課題。

○宿泊施設 (8 月 10 日 14:00 現在)

注) 余震が続いている状況で、八代市をはじめ避難指示を継続している地域が多く、被害全容の把握には時間を要する見込み。なお、各施設の修理については、完了までに時間がかかる見込み。

◆物的被害

【佐賀県】 壁崩れ・ひび 1 件

【長崎県】 壁崩れ・ひび 3 件

【熊本県】

- ・建物被害等により営業中止 8 件
- ・断水中 2 件
- ・ガス供給停止中 2 件
- ・壁崩れ・ひび 2 件
- ・エレベーター停止中 20 件
- ・立体駐車場使用不可 4 件

【鹿児島県】

- ・立体駐車場使用不可 1 件

○観光施設関係 (8 月 10 日 14:00 現在)

《物的被害・人的被害》

- ・物的被害：【熊本県】 熊本市 1 施設
- ・人的被害：なし

4. 対応体制等

(1) 九州運輸局の体制

7 月 28 日 (火) 16:28 非常体制

- ・九州運輸局災害対策本部の開催状況

7 月 28 日 17:28 第 1 回本部、20:45 第 2 回本部

7月29日 8:45 第3回本部、13:40 第4回本部

7月30日 11:15 第5回本部

7月31日 16:15 第6回本部

8月1日 14:15 第7回本部

8月4日 10:20 第8回本部

8月5日 15:20 第9回本部

8月7日 14:15 第10回本部

8月10日 14:15 第11回本部

(2) リエゾン・現地本部要員の派遣

九州運輸局から熊本県庁へ2名を派遣（リエゾン2名）

担当業務：緊急支援物資の物流関係（リエゾン 1名）

現地災害対策本部との連絡・補助（リエゾン 1名）